

本コンセンサス会議は、科学技術振興機構 社会技術研究開発センター「科学技術と人間」研究開発領域「科学技術と社会の相互作用」研究開発プログラム「自閉症にやさしい社会：共生と治療の模索」の一環として行われます

【はなす・まとめる・つたえる委員会 市民委員】募集要項

自閉症にやさしい社会の実現に向けたコンセンサス会議2010 「自閉症を巡る科学と社会の対話」

現代社会と自閉症は、いま、どのような関係にあり、今後、どのような関係を作っていけばよいのでしょうか。
自閉症を巡る社会と科学の対話の中で、自閉症にやさしい社会について考え、社会に向けて発信する！そんな場にあなたも参加しませんか？

募集内容

自閉症にやさしい社会の実現に向けて、様々な人が、それぞれの視点で考え、議論して提案をまとめあげて国内外に発信するための「コンセンサス会議」に参加する「市民委員」を募集します。自閉症（アスペルガー障害などを含む）についての科学的な予備知識などは必要ありません。

開催場所 金沢市内（21世紀美術館など）

日程

- 第1回 2010年9月12日（日）
- 第2回 2010年10月17日（日）
- 第3回 2010年11月14日（日）
- ※ 全日とも、12時頃～18時頃まで
- ※ 第2回と第3回は昼食（無料）が出ます

募集人数 5名前後

応募資格

- 1) 満18歳以上の方（2010年4月現在）
- 2) 全日程（全3回）に出席できる方
- 3) コンセンサス会議期間中に、専門家が提供する情報をしっかりと聞いた上で、他の参加者と協力して、市民提案の作成に向けたディスカッションや作業が行える方

市民委員の仕事 自閉症（アスペルガー障害などを含む）にやさしい社会に向けた「科学・技術と社会の関係」について、専門家からの情報や市民委員間の議論を土台に議論していただきます。また、得られた合意を市民提案として発表していただきます。

活動期間は、実行委員会から正式に依頼させて頂いた日から、市民提案を公表する日までとします。氏名などは原則として公表しませんが、発言内容は、ウェブなどに掲載することがあります。

費用・謝金 会議への参加に伴って生ずるいかなる費用も負担いたしません。また、謝金はお支払いいたしません。

応募方法

募集期間内に、すべての項目に記入した応募用紙と作文を提出してください。応募された書類はお返しできません。また、個人情報、コンセンサス会議実行委員会が厳重に管理し、本会議の目的のみに使用いたします。

募集期間 2010年7月15日～7月26日（月） 必着

作文 「本コンセンサス会議に参加しようと思った理由」をテーマとして、600字程度でお書き下さい。所定の用紙はありません。自筆でなくても結構です。

応募用紙の入手方法 応募用紙は、文末の応募先に請求して下さい。下記のウェブサイトからダウンロードすることもできます。

<http://ristex-kanazawa.w3.kanazawa-u.ac.jp/>
※アドレスは改行せず1行で入力してください

提出方法 下記の応募宛に、電子メールあるいは郵送で応募してください。

選出方法と結果の通知 実行委員会内で、応募資格を審査のうえ、作文の内容や参加者全体のバランスにより、総合的に選出いたします。選出された方には、2010年8月中旬までにご連絡いたします。

問い合わせ・応募先

コンセンサス会議
はなす・まとめる・つたえる委員会
市民委員応募係 宛

〒920-8640 金沢市宝町13-1
金沢大学大学院医学系研究科
脳細胞遺伝子学教室内

TEL:076-265-2458

E-mail: coebrain@med.kanazawa-u.ac.jp